

代表挨拶。

みなさま
こんにちは

毎日、暑い日が続きますね

さて、今回お話をしようと思うことは、本の企画についてです。

出版プロデュース業のビジネスも初めて出してから4年目に突入しました。現在では、約10冊以上の案件が同時進行している状況ですが、コンテンツホルダーの著者候補のかたとの出会い、引き続き行っています。新しい出会いは常に新鮮で、ご自身で本を出したいと思われている経営者のかたや、土業のかた、または特殊な他にはないサービス提供をされているかたなど、合うたびに驚きや感動を覚えます。自分がそういった『感動』や『気づき』を与えてくれるコンテンツは、ほぼ100%の確率で企画が採用されます。一つのことをやり続けること、極めて深掘りして、オリジナルに仕上げていくこと。そういった他にはまねできない何かを作り上げていくことが、とても重要なことだと感じています。

経営者の会などで、そういったかたとの出会いを探しているのですが、よくあるのが名刺を何枚も渡され、これと、これもやっています、のように自身が何者なのか、よく見えないかたと多く出会います。また、最近のビジネスモデルで多いのが、ネットを介して行っている仕事。こういったかたも多いのですが、よくわからない場合が多いです。自分が理解できない仕事やサービスは、やはり頼みたいとは思いませんし、本というパッケージにして世に伝えていくことは難しいですね。

僕は自分のことを『印刷屋』とは言わずに、何屋かと聞かれると『本屋』だと答えています。本屋は書店とは違い、企画、制作、流通、販売まで本というコンテンツを世に広めていく仕事だと思っています。

みなさんは、何屋？

と聞かれたらすぐに自身の生業を完結に答えられますか？

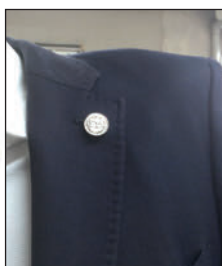
新灯印刷グループ代表
後尾 和男



社章を着ける意味？

- 会社のイメージをアピールできる手段であったりグッズであったりします…
- 胸に掲げることによって営業先のお客様へのアピール度が変わってきます…
- その企業の人間としての自覚が生まれ、また団結感も生まれます…
- 世間で恥じない責任ある行動をとるようになります…

このようなことから、
新灯グループでは
『社章』をつけることになりました！



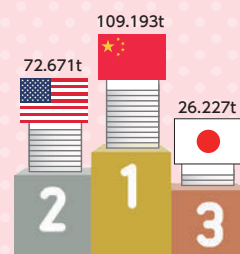
『社章』製作承ります！

豆知識 身近な紙の以外に知らないコト

●日本の紙の生産量は世界で何位？

日本の紙の年間生産量は約2,600万トンと中国、米国に次ぐ世界で3番目の規模です。

近年ではアジア各国の大きな経済成長に伴い、紙の生産量も大幅に増加しています。国が栄え人口が増え、さまざまなモノが流通すると、紙の生産・消費量も増加します。



資料：RISI アニュアル・レビュー (2015年)

●人が1年間に使う紙の量は？

日本の国民一人あたり1年間に使う紙の量は約211kg。世界でもトップクラス。ちなみに世界平均は約57kg。生産量世界最大の中国は77.2kgと平均より上程度です。

現在鋭意制作中！

月刊 医歯薬進学 より 緊急出版!!

「医学部に来なさい！」

月刊医歯薬進学9月号別冊



心臓外科手術のスペシャリスト・南淵先生が
「医学部入試が10倍楽しめる方法」を
本書で公開。



昭和大学横浜市北部病院・教授

著者 南淵 明宏

(なぶち あきひろ)

玄文社

本体1,500円+税



新灯印刷WEBサイト随時更新中!
http://www.shinto-printing.co.jp/
当社へのご要望、お問い合わせも
お気軽にお寄せください。
E-mail: XLM00366@nifty.com



新灯NEWS
バックナンバーは
当社ホームページの
右のバナーから
ご覧いただけます。



編集後記

梅雨も明け、厳しい暑さが続いておりますが、先日毎年恒例の『暑気払い』を開催しました。総勢 60 名を超える人数での大宴会は場所探しや進行など、なかなか大仕事です! 幹事様お疲れ様でした。来年度の幹事は誰だろうか…(-_-) 営業部 福島